

集中神学院神略会議 : Stick - 講壇	伝道弟子:伝道弟子の基準- 「神様の基準」→ 私を生かしなさい!	70人:いつも- 伝道者の標準「霊的な力」	ミッションホーム/いやし:伝道者の水準 (使徒1:3, 19:8-10, ペリピ3:20)
▲みなさんがする働きが、すぐに実が不出くてもかまわない。私たちは他の目的をもってするのではなく、死んでいく人々に福音を与えなければならない。 ▲専門用語に、こういう単語がある- Stick(スティック)。ステッカーという、その単語だ。人々はここによって変わる。人は何がスティックになっているのか、それが人生を左右する。そのためにみなさんの労苦がすぐに実が不出くても、メッセージでもスティックがあるメッセージがある。人を説得する時も、スティックができる人は変化させられる。みなさんはこれをしながら、3つの持続をしなければならない。 1.目(考えStick) ▲教会の信徒の目を開いてあげなければならない。考えに対するスティックがある。幼い時から刻印されたことを変えてあげなければならない。みことばを持って目を変えてあげなければならない。一番良い方法は「講壇」だ。講壇で何と話すかが、この人を変える。イエス様が見せられたスティック- 1)山上垂訓-マタイ5章、マタイ6章 2)マタイ13章で、イエス様が正確にスティックを刺されたのだ。 3)ピリポ・カイザリヤ(マタイ16章)-信仰告白 4)変貌山(マタイ17章) 5)マタイ18:1-10、子ども-弟子たちが序列の議論をしはじめた。 6)マタイ27:25.イエス様が十字架で処刑されたとき、ユダヤ人がものすごい話をした。このようなことをなくさなければならない。 7)マタイ28:1-15.16-20.十字架事件と復活でスティックが刺されるようにしてあげなければならない。 2心Stick ▲この人々の心に、スティックが必要だ。今日の講義内容だ。 3生活Stick ▲62の生活を持って、どのように人々にスティックを刺すのか。 1)神様中心に生ければ勝利する- 21 2)みことば中心に生きてこそ成功するようになる- 9ポイント 3)祈り中心に生きる人が必ず力ができる- 5 4)教会中心に生きるなら- 20の戦略は産業に答えでくる。 5)伝道(証人)中心に生きるのだ-その時に、神様は本当のタレントをくださる。7。 * 結論-最高の時間を捜し出しなさい(奥義) ▲教会信徒が「聖日に礼拝をささげ」にきて、今日が私に最高の時間である理由、内容を探し出さなければならない。それが積もってこそ、起きる答えが変わる。 ▲このように教会の信徒を変えてあげなければならない。必ず神様の「みことば」は成就するようになっている。それゆえ、絶えず聖霊の導きを受けるみなさんになることを主の御名で祈ります。 * 結論-最高の時間を捜し出しなさい(奥義)	* 序論-鑑覚 ▲「神様の基準」が、伝道者の基準にならなければならない。 ▲神様の基準になったことを見られなければならない鑑覚-理由 1)それまでに刻印(根、体質)になったことために勘違いする。 (1)世の中の人-創世記3章、6章、11章で鑑覚 (2)宗教人-使徒13章、16章、19章を最高だと鑑覚 (3)ユダヤ人は-ヨハネ8:44からマタイ27:25まで鑑覚 2)伝道者-違ったこと、他のこと、ほろびることをしている。 3)目-鑑覚をするようになるのは目が異なるのだ。 ▲神様の基準で見れば- (1)教会 (2)人を見る目が変わって (3)主張することが変わる。 ▲今後は神様の基準を持って神様の答えを受けられる伝道弟子として準備しなさい。 1地球上に多くの危機問題が来た理由 1)歴史を見なさい (1)多くの人々が12種類のことを成功だと見る。 (2)多くの強大国、後進国らが12種類と関連 (3)時代ごとに災いがずっとと臨んで、滅亡が繰り返す 2)教会史を見なさい (1)律法と福音争い (2)教理争い (3)異端の議論がずっとと繰り返されてきた。 3)共通点-危機がくる時の共通点がある。 (1)偶像崇拜 (2)サタン崇拜 (3)すべての宗教は同じだという。 2神様の基準を見た者に神様は絶対答えをされる。(その日、その人、その場所の中で...) 1)レムナント7人の共通点が何人か-人が絶対にできなくて、奪っていけない答えを与えられた。 2)ヘブル11章の人々、信仰の英雄が記録されている。 3)使徒3章、初代教会の回復した人物の記録 ▲ここに共通点が出てくる。 ①不可能な人々を呼ばれた。 ②空前絶後の神様の答えを与えられた。 ③とても少数だ。 3神様の基準をどのようにするのか 1)毎日、いつも、どこでも- (1)確認しなさい-使徒1:1、キリストだ。 (2)発見しなさい(使徒1:3、神の国) (3)体験しなさい(使徒1:8、ただ聖霊) 2)答え-いつも、毎日答えを受けなさい。 (1)問題は耐えるのではなく、答えを見つけなさい。 (2)葛藤と危機は来ることがある。絶好の機会だ。 3)生活-3つのことをよくしなければならない。 (1)待つこと-おもに、人に対して (2)更新-できごとに対して (3)挑戦-神様の確実な計画に挑戦しなさい。 ▲基準を変えなさい(人、私、現実)-神様の基準、神様の計画基準 * 結論-約束された答えをくださるのだ。 1)経済→基礎を築きなさい。(1/3献金、1/3貯蓄) 2)生活の困難→今日を最高にしなさい 3)教会(不信を植え付ける人)→弟子を探しなさい。 4)答えがなぜないのか→神様とともにいるのが答えだ(マタイ28:20) 5)世の中→12種類の運命に関わっている。 ▲それゆえ、伝道者の基準は「私」を生かすことだ。	* 序論-霊的状态 ▲伝道者の基準は使徒1:1,3,8節だ。いつも記憶しなければならない。「伝道者の標準」だ。伝道者の標準は「霊的な力」だ。いつも持っているなければならない。 ▲霊的な力を受けるには、霊的状态がとても重要だ。何を知らせなければならないかという「礼拝するとき、祈りの時間」にどんなことが起きるのか」 1)三位一体の神様の奥義が成される。 (1)父なる神様-みことばをくださって成就 (2)御子なる神様-3つの呪いを解決されたキリスト (3)聖霊なる神様-いつも聖霊で働かれる。 2)天国の背景と天の軍勢と御使い 3)地の権威とサタン(悪霊)の勢力を縛る ▲みことばの中に、祈りの中に入って、この祝福を味わったら、最も重要な答えが、行ってみれば答えが来ている。 ▲本論-このようになるとき、霊的な力がものすごいのだ。これを「聖霊の満ちし」と言う。これがみなさんに向かった神様の目標だ。このとても大きなみわざがいつ起きるかを知っていなければならない。 1.災いが起きたときに与えられる(7つの災い) ▲7つの災い、7人のレムナント出てきた。7人のレムナントが全部「霊的な力」を持っていた。あなたの祈りの霊的システムを作りなさい。霊的サミットに行きなさい。いろいろなことがみな起きても、それが何でもないようにならない。それが霊的な力だ。それを養わなければならない。レムナントが少しだけ祈って、礼拝をよくささげて、みことばにだけ乗れよう。 2.いつ神様がこの満ちた力をくださるのか 1)レムナント7人のように、幼いときに福音を持って祈るとき(創世記37:1-11→創世記41:38)(世の中を超越) ▲世の中を超越する力がある。 2)なくした身分と権威を回復するとき (1)ゼカリヤ4:6.イスラエルがとても危機に置かれたとき (2)ヨエル2:28.イスラエルが危機から回復しなければならないとき (3)ダニエル3:8-24、ダニエル6:10.ダニエルが祈るとき (4)使徒2:1、重要なことを回復しなければならないとき ▲世の中に勝つ答えがくる。 3)7つの時代になくした福音を回復するとき ▲世の中を生かす驚くべきみわざが起きる。 3.霊的戦争をするとき ▲神様は天の軍隊を動員するようになっている。 1)237ヶ国を救い出すために霊的戦争をするとき 2)7つの現場を見つげるために霊的戦争をするとき 3)崩れた教会を生かす62の生活、霊的戦争をするとき * 結論-体験してみなさい 1)定刻祈り-みことば黙想、賛美、祈りの中で(ダニエル6:10) 2)24時間祈り-朝、昼、夕方、集会前後で多樹に味わう。 3)集中祈り-教会のための重要な祈りの課題がきたとすれば、その時は集中祈り。 ▲過ぎた後に、どんな答えがくるのか確認してみなさい。みなさんを通して、みなさん似た人々が全世界に起きる。最も良い確信は、神の子どもになって祈る、これが感謝して幸せなのだ。結論は、霊的な力を与えられると約束された。みなさんは確かにここに座っていて、聖日教会で礼拝したが、神様はみなさんと関連するすべての所、事業の場に働かれる。必ず味わって伝えるように願う。	* 序論-神様の水準「3つの国」 ▲伝道者の水準-使徒1:3、神の国の事を40日間...使徒19:8-10大胆に神の国について3ヶ月間、説明した。ペリピ3:20.私たちの国籍は天にある。 ▲神様の基準であるキリスト、神の国、ただ聖霊。神様がくださるとうる答え中の答えの標準は、霊的な力を与えようとするのだ。(ゼカリヤ4:6)それなら神様の水準とは何か。使徒1:3.使徒19:8-10.ペリピ3:20「御国」 ▲3つ国を悟った。 1)信じる者の背景は-神の国だ。 2)この地に臨む神の国-行1:8. II コリント4:4-5(世の神)-サタン縛る)、ヨハネ16:11-14(世の支配者を縛る) 3)未来に行かなければならない御座-ペリピ3:20.黙示20:1-22:19 ▲私たちが今勝利して証明しなければならない方法が2番。「神の国の事」を40日間説明された。 1.サタンとの根本戦争の水準(神の国) ▲神の国の祝福は、私たちがキリストの御名で戦うサタンとの根本戦争だ。 1)落とし穴-サタンが作った落とし穴を倒して抜き取りなさい。 2)棒- 3)わな-人々がここに閉じ込められているから... ▲これを知って、神の国を伝える神様の水準だ。私たちの背景が神の国だ。 2.サタン文化との戦争で勝てる神の国 1)ペテロ-使徒2:14-21.使徒3:1-12.使徒4:12.使徒12:1-25.ペテロ29 2)パウロ-ペリピ1:12-14、ペリピ3:1-21、ペリピ4:4-7、ペリピ4:13、コロサ1:21-3 3)ローマ16章の人々 (1)レムナントに福音メッセージを入れなさい。 (2)レムナントに特別に生活のメッセージを入れなさい。 (3)刻印、根、体質を変える3つメッセージを入れてあげなさい。 ▲読書、映画、資料-資料を見せてフォーラムしなさい。子どもたちが「祈らなければならない! 福音でなければだめだ!」が入らなければならない。 3.時代戦争ができる神の国 1)天と地のすべての権威を味わう奥義を捜し出しなさい(マタイ28:18-20) 2)いやしの奥義(マルコ16:15-20) 3)地の果てまで証人になる(使徒1:8)-私の地の果てがなければならない * 結論 1)背景は私たちにすばらしい力になる(私たちの所属) 2)この地に臨む神の国(いやし) 3)行かなければならない神の国の御座はすばらしい保障 ▲サタンに勝つ奥義は「神の国」一生忘れてはならない。伝道者の基準、標準、水準... ▲祈りの課題よりさらに重要なのが-神様が私たちとともにだ。私が神様とともにいるのだ。祈りの答えよりさらに重要なのが聖霊の働きだ。私たちが戦って勝利することより、さらに重要なのが神の国。祈ろうとするなら、神の国とその義とを求めなさい!